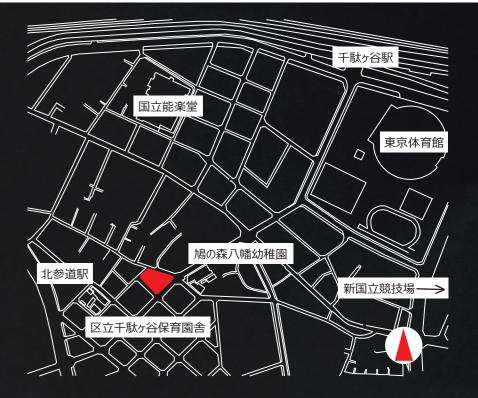
子供を見守る家

現代の親子は互いに孤立する時間が多い。しかし、親は子供の行動を把握し、コミュニケーションを増やすことを怠って はいけない。子供は、親との会話を経て学び成長するのだ。その関係を自然に構築できるような集合住宅を提案する。 子供は、親や他人へ関心・興味を持ち、行動し、想像、創造をして、見守られながらも自らを成長させる。



JR 千駄ヶ谷駅と東京メトロ副都心線北表参道駅の間に位置するエリア。 主要駅から離れた裏立地で、 店巡りとして現在注目を集めている。 敷地 周辺には幼稚園や保育園などもあり、子供の姿が多く見られた。 新国立競技場や東京体育館が隣接しており、2020年に開催される東 京オリンピックに向けて更に活性化し、注目を集めるだろう。 大人だけでなく子供にとっても、この土地に大きな価値があるものにしたい。



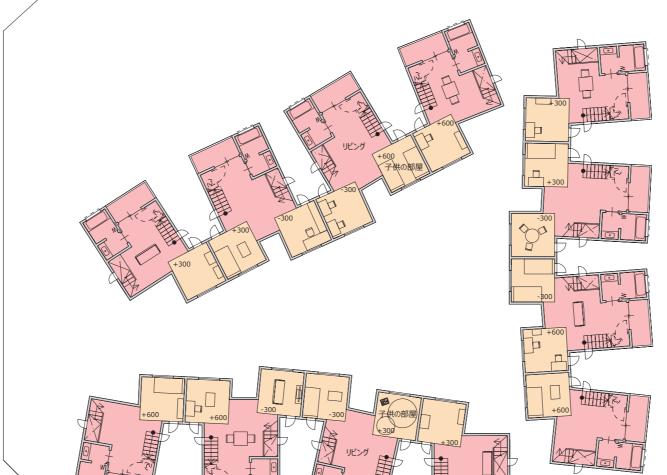




断面図 S=1/100

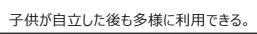
子供部屋を中庭へ突き出すことで、子供同士の目線が生まれる。また、開口を大きく採り、外への関心を高める。リビングと子供部屋にレベル差があることで、 境界ができ、子供だけの領域が生まれる。目線は共有しても、空間は共有しない意識を親と子供がお互いに持つことで、子供は自分の空間を創造することができる。



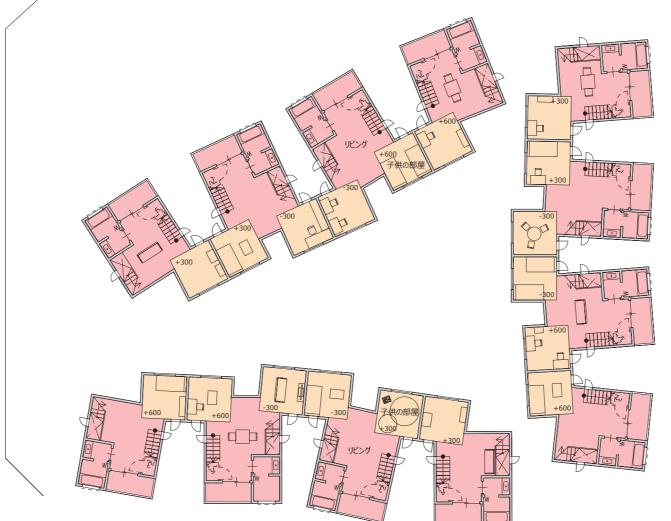














平面図 S=1/250

3F





2F

